

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

※日本初、国立大学コラボレーション商品が登場！
「横浜国立大学×宇都宮大学」コラボレーションクッキー
「森のバスケット」発売開始！！

- これまで情報戦略協定を締結するなど、相互連携体制を築いてきた横浜国立大学と宇都宮大学が、協力関係の象徴としてオリジナルクッキーを開発しました。
- 国立大学同士のコラボレーションによるブランドグッズ開発は日本初です。
- 横浜産のハチミツを使用したはちみつ紅茶クッキーと、栃木県の名産である”とちおとめ”のエキス・宇都宮大学附属農場産の米粉を使用した米粉いちごクッキーの2種類を用意しました。2月27日（木）より両大学で発売を開始します。

※国立大学間における連携オリジナル商品の大学生協での販売は、これまで確認できておりません。

【概要】

- 横浜国立大学と宇都宮大学は平成24年4月に「大学情報戦略の協調戦略に関する協定」を締結し、情報戦略に関する相互協力や人材育成を目的とした人事交流など、様々な面で相互連携体制を築いてきました。今後も一層の連携強化を目指しており、この協力関係の象徴として、両大学の職員・学生がアイデアを出し合いオリジナルクッキー「森のバスケット」を開発しました。
- 横浜国立大学はこれまでのオリジナルグッズ開発のノウハウを生かして地元企業（洋菓子店「プチ・フルール」）と連携しながら開発を主導し、宇都宮大学は附属農場の農産物を原料として提供するなど、お互いの得意分野を活かしながら開発が進められました。

【商品概要】

- ◆名称：「森のバスケット」
宇都宮大学学生の発案により、「森が連想される原材料や両大学の特徴・アイデアがたくさんつまっている」ことからネーミングしました。
- ◆特徴：両大学職員の発案で開発されたクッキーは「ダーズリン紅茶、横浜産のハチミツ、宇都宮大学附属農場産の小麦を使用した横浜国立大学テイスト」と、「栃木県の名産のとちおとめ入りアロマエキスと宇都宮大学附属農場産の米粉を使用した宇都宮大学テイスト」の2種類（各4枚入り）。また、包装紙や個包装に貼られたシールは横浜国立大学学生広報サポーターがデザインしました。



- ◆発売時期：2月27日（木）
- ◆販売場所：横浜国立大学生協、宇都宮大学生協

本件に関するお問い合わせ先
横浜国立大学総務部広報・渉外室（櫻井・池田）
TEL 045-339-3027 FAX 045-339-3179
E-mail : press@ynu.ac.jp